

施策番号	1202		
施策名	市民主体の国際交流・国際協力の推進		
概要	姉妹都市交流をはじめとする国際交流・協力活動を推進するとともに、京都市国際交流会館を核として、市民や団体のネットワークを強化し、市民、民間レベルでの国際交流が定着したまちとする。		
担当局・部室	総合企画局・国際化推進室	共管局・部室	
上位政策	12 国際化		
施策に関する主な分野別計画等	京都市国際化推進プラン		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1 kokoka国際交流団体ねっと加入団体数（団体）	b	c	97	97	119	81.5%	c	1.00
2 京都市国際交流会館セミナー・イベント参加者数（人）	a	a	142,481	99,262	34,660	286.4%	a	1.00
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
客観指標総合評価	a	b					b	

2 市民生活実感評価

設問	平成30年度	令和元年度							令和2年度※
		評価	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	
1 京都では、市民、民間レベルでのさまざまな国際交流が盛んである。	b	b	91	272	213	44	26	646	-
			14.1%	42.1%	33.0%	6.8%	4.0%		
2 -	-	-							-
3 -	-	-							-
4 -	-	-							-
5 -	-	-							-
市民生活実感調査総合評価	b	b							-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により調査を一時休止しています。

<総合評価>

平成30	A	令和元	B	令和2	B	施策の目的がかなり達成されている
重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	国際交流活動に参加する団体及び市民の数は、国際交流・協力の進展の程度を直接的に反映したものであるため、客観指標総合評価を重視する。				
	<input type="checkbox"/> 市民の実感					

<原因分析>

客観指標総合評価	
<input checked="" type="checkbox"/>	b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。
<input type="checkbox"/>	c評価以下であり、次の原因が考えられる。
市民生活実感調査総合評価	
<input checked="" type="checkbox"/>	b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。
<input type="checkbox"/>	c評価以下であり、次の原因が考えられる。

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業> (令和元年度又は令和2年度新規事業)

	事業名	事業費の状況(千円)		令和2年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		令和元年度 決算額	令和2年度 予算額		
1					
2					
3					
4					
5					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

<ul style="list-style-type: none"> ・kokoka国際交流団体ねっとへの加入については、これまでホームページでの情報発信や各団体への呼びかけを行うとともに、国際交流会館内のイベント開催時に募集チラシを配布し、広く加入促進を行ってきた。今後、新型コロナウイルスの感染状況によっては、イベントが開催できない可能性もあるため、SNSを通じて、新たな団体とつながり、ネットワークを拡充していくよう努める。 ・京都市の国際交流の中核的施設である国際交流会館で、国際交流活動に携わる市民や民間団体との連携を一層深める。また、国際交流イベント・セミナーを開催する際には、新型コロナウイルス感染症対策を講じるなど、市民が安心して参加できるよう工夫する。 ・姉妹都市交流事業を実施する際は、市民や民間団体が参画できる機会の充実を図るとともに、文化交流以外の経済交流等にも力を入れていく。 ・「京都市国際化推進プラン～多文化が息づくまちを目指して～」は令和2年度に最終年度を迎える。その後継となるものについて、現プランの在り方から見直し、今後の本市の国際情勢を巡る方針等を市民や国内外の各種団体、関係機関に示すために、新たに「京都市国際戦略指針（仮称）」を策定することとしており、策定に向けた検討を進める。
--

施策名	1202	市民主体の国際交流・国際協力の推進
-----	------	-------------------

指標名	kokoka国際交流団体ねっと加入団体数（団体）	
-----	--------------------------	--

担当課	国際化推進室	連絡先	222-3072
-----	--------	-----	----------

1 指標の説明

「kokoka国際交流団体ねっと」（京都市国際交流会館(kokoka)が京都地域で活動する国際交流団体を集約し団体情報をホームページで公開）の加入団体数

2 指標の意味

魅力的な国際都市の実現に向けた京都市国際交流会館と国際交流団体との連携状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：（公財）京都市国際交流協会調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	97	97	増減なし	119	既存未加入団体及び新規設立団体の加入予定数(年5団体増加)	81.5%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-			-	

備考	
----	--

5 評価基準

最新数値が前回数値から
a：5団体以上の増加
b：1～4団体の増加
c：同水準
d：1～4団体の減少
e：5団体以上の減少

6 基準説明

前身のA. I. E. K. から制度を変えて移行する際に一定の団体の加入が完了しているため、今後大幅な増加は見込まれないことから、5団体を増減の幅と想定して基準を設定した。

7 評価結果

平成30	令和元	令和2
b	c	c

指標名	京都市国際交流会館セミナー・イベント参加者数（人）	
-----	---------------------------	--

担当課	国際化推進室	連絡先	222-3072
-----	--------	-----	----------

1 指標の説明

京都市国際交流会館及び周辺地域において開催する国際交流セミナー・イベントへの参加者数

2 指標の意味

魅力的な国際都市の実現に向けた市民の国際交流活動への参加状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：（公財）京都市国際交流協会調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成30年度	令和元年度		数値	根拠	達成度
数値	142,481	99,262	43,219人減	34,660	平成22年度現況値(31,573人)と中長期目標から各年度の目標を等差的に設定	286.4%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	35,000	令和2年度	283.6%	京プラン実施計画 第2ステージ

備考	目標値： 平成30年度 34,317人 令和元年度 34,660人 令和2年度 35,000人
----	--

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

目標値を達成できればa評価とし、以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

平成30	令和元	令和2
a	a	a